

経費削減と環境対策

エコタッチシリーズ  
設置数43万個突破

サステナブル節水システム

ASUWO



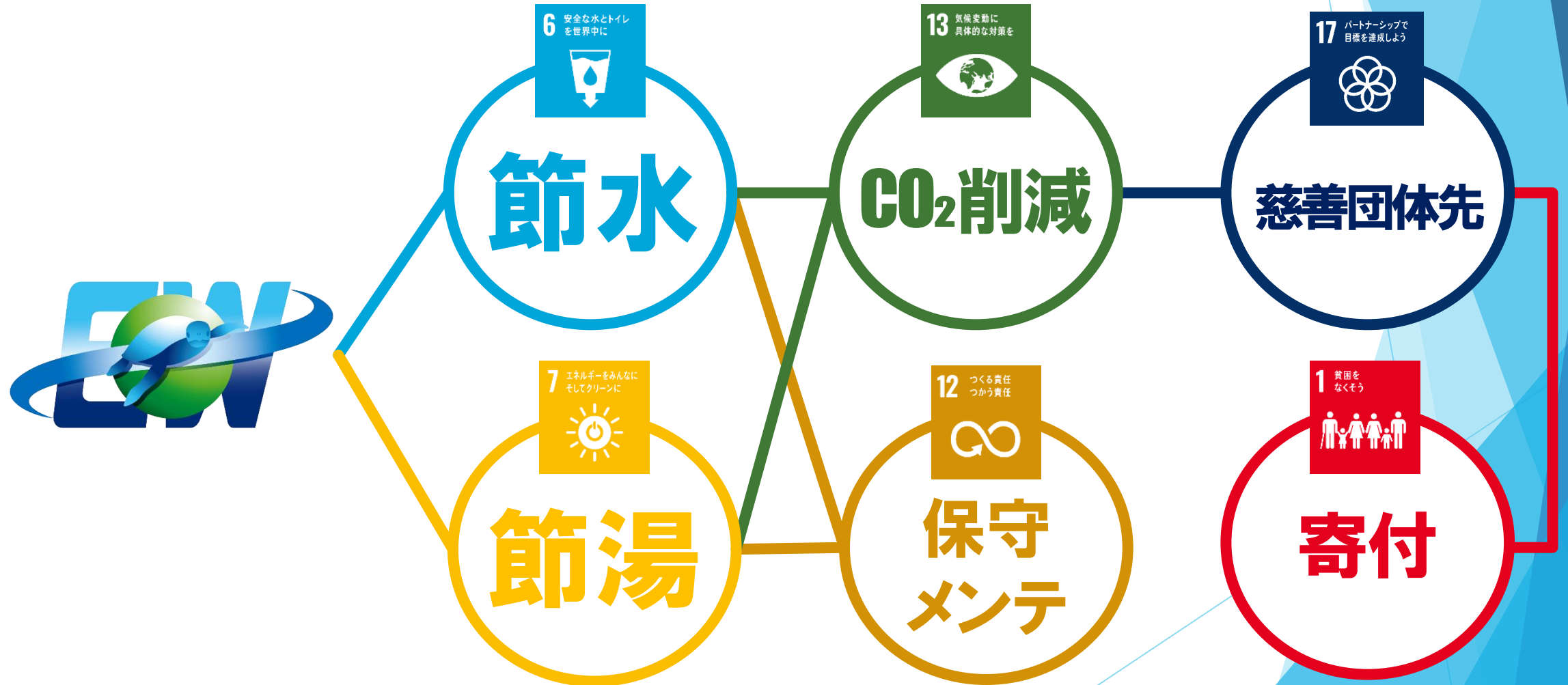
Earth & Water

株式会社 アースアンドウォーター

# 節水で経費削減 節水でCO2削減 節水で社会貢献 節水でSDGs



# 循環型節水管理システムと SDGsとの関係について



# SDGs事業認定

『一般社団法人日本SDGs協会』から、  
SDGs事業認定会員企業として認定されました。

SDGs への取組みに貢献します





# 2022年度

【主催】一般社団法人 国連PRIDE日本

# SDGs アワード 受賞

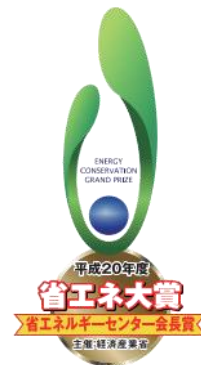
サステナブル節水システム

# ASUWO

# 流量制御弁エコタッチ<sup>®</sup> **eco touch** エコタッチ

使用感抜群で業務に支障をきたさない、お客様からクレームのこない  
「失敗しない節水」を実現しました。

## 節水システムの進化



## 蛇口用節水装置 エコタッチ<sup>®</sup>

使用感が損なわれることなく、必要水量が単一の装置で9通り(穴タイプ)に調整できます。  
また、シンプルな構造でメンテナンスも簡単にできます。

特許第 4100693 号



### 1個の装置で吐水量を9通りに調整可能



「エコタッチ」は、様々な状況、状態で用途・ご要望に合わせたセッティングを行い、不快感を与えず、経済効果をもたらします。また、ほとんどの水道設備に取付け可能で、状況変化に伴う再調整も簡単に行えます。



# 蛇口用節水装置



エコタッチ (穴)  
特許第4100693  
使用感や作業効率を損なうことなく、必要水量が単一の装置で9通り(穴)に調整できます。



エコタッチ (溝)  
特許第4100693  
使用感や作業効率を損なうことなく、必要水量が単一の装置でミゾの幅を調整することで任意に調整できます。



エコロ  
特許第5601743  
吐水量を外側から調整できるようエコタッチを改良し、さらに水量制御範囲を広くしました。



エコアス  
使用感や作業効率を必要最小限をキープし、節水を実現させるプレミアム節水装置。

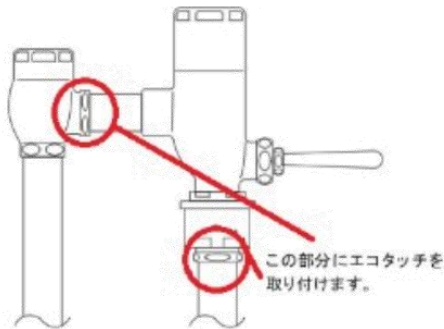
**蛇口**

手洗い蛇口  
厨房蛇口 etc.

節水率 **30~90%**

# トイレ用節水装置

特許 第5284547号  
フラッシュバルブタイプトイレ用エコタッチ。  
洗浄管部に装着する事により節水をします。



**トイレ**

節水率 **10~50%**

## シャワー用節水装置および関連装置



**エアタス**  
シャワーの吐水に空気を含ませる装置。少ない水量でもボリューム感をUPさせることが出来ます。



**樹脂エアタス**  
エアタス樹脂タイプ。通常のエアタスと同じように空気を含ませ使用感をUP。



**エコタッチ（ホース先）**  
単一個で吐水量を自由自在に設定可能です。階層が違うシャワーの吐水量を揃えることでサービスの均一化を実現。

シャワー

機械浴も対応OK!

節水率 **20~50%**

## シャワー用節水装置および関連装置

### オリジナルシャワーヘッド

シンプルで洗練されたシルエットのオリジナルデザイナーズシャワー。グッドデザイン賞受賞製品。大きく薄いヘッドが広がりのある散水を実現。心地よい使用感が得られます。



GOOD  
DESIGN





# 導入実績



節水のお取引

# 8,500施設

お客様満足度

# 97.5%

当社お客様アンケートの集計結果 15,447件

レンタル契約  
リピート率

# 98.5%

※その他にも、食品工場など業態を問わず水道を使うあらゆる業種で採用済みです。  
※CO<sub>2</sub>削減換算係数:0.196kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>  
(株式会社PEARカーボンオフセットイニシアティブ2017年8月試算)



節水



節油

## 節水効果レポート・お客様節水カルテによる節水の見える化

導入前後の水道料金削減額を見える化した節水効果レポートを定期的にご提出いたします。  
また各種資料をファイリングした専用のお客様節水カルテにて情報共有して参ります。

### ●節水効果レポートの作成・提出

節水装置の導入前後でどのくらいの水量(料金)が削減できたかを検証するため、お客様から頂いた水道検針票やご利用人数データを基に節水効果レポートを作成し、共有します。

### ●お客様節水カルテで情報共有

アースアンドウォーターは、節水の状況やメンテナンス履歴などを『見える化』し、お客様と共有するため、お客様ごとにお客様節水カルテを製作し、お渡ししています。



# 保守 メンテ

## 業界最大の自社ネットワークのワンストップサービスで安心メンテナンス

自社スタッフによる導入後の水量調整や修理などの随時メンテナンス、さらに年1回の定期メンテナンスを実施することにより適正な節水状態の維持管理をサポートさせていただきます。

(現金・リースでのご導入の場合には別途メンテナンス契約が必要となります)

### WaiWaiサポート(随時+定期メンテナンス/年1回) 契約でさらに安心

全国の営業所に所属する専門スタッフによる迅速且つ充実したサポート体制を構築し、随時対応のほか年1回、当社スタッフが節水装置の点検と吐水量の調整を行い、快適な使用環境と節水効果の維持継続に取り組むほか、水回りのトラブル対応、水栓器具の更新なども対応可能です。

作業完了後は報告書を作成、提出し情報をお客様節水カルテにより共有いたします。



法人施設様限定

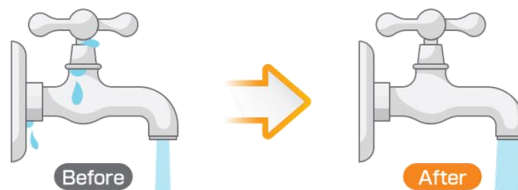
### WaiWai ソリューション こんなトラブルございませんか？

SDGs への取組みに貢献します



#### メンテナンスの対応事例

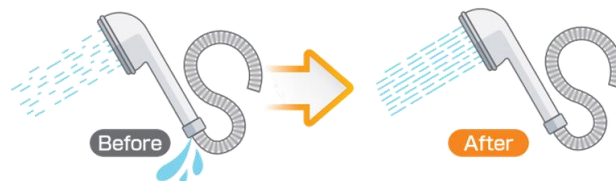
蛇口



#### 蛇口のトラブルの一例

- 蛇口先の水が止まらない
- ハンドルの根元から水漏れ
- スパウトの根元から水漏れ
- クランク部分から水漏れ
- クランク根元から水漏れ

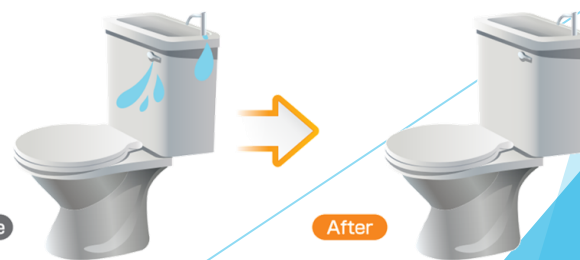
シャワー



#### シャワーのトラブルの一例

- 蛇口先または元の水が止まらない
- シャワーヘッドから水漏れ
- シャワーホースから水漏れ
- エルボー部分から水漏れ
- 開閉ハンドルの不具合
- 湯温調整ハンドルの不具合

トイレ



#### トイレのトラブルの一例

- 水が止まらない
- タンクに水が貯まらない
- 排水管から水漏れ
- レバーが回らない
- オーバーフローによる水漏れ

メリット

1

節水効果レポート作成

メリット

2

CO<sub>2</sub>排出削減活動  
証明書発行

メリット

3

節水SDGsポイント  
社会貢献プロジェクトの特典

メリット

4

WaiWaiソリューションの  
優遇特典



## HACCP衛生基準に準拠

施設に入る際はHACCP基準に則って手洗い・帽子白衣着用・消毒液の使用等、衛生管理を徹底し、菌を持ち込まない取組みをしています。

また弊社の節水装置「エコタッチ」シリーズなら水撥ね抑制の対策にも繋がり、衛生的です。

# お客様が安心して使える 4つの安全・安心

節水装置は、使用効率を落とさないで節水するのは当たり前前の時代です。

給水装置としての構造及び材質や衛生、感染予防に配慮してこそ、お客様に安心してお使いいただけるものと考え、第三者機関の厳正な検査をクリアし、安全を確保しております。

### 1 材質安全性試験 製品の安全



素材浸出試験を実施し、給水装置としての構造及び材質の基準について、**JIS規格をクリア**しております。

※検査項目は、味・臭気・色度・濁度・鉄及びその化合物・六価クロム化合物でいずれも異常なし、または基準以下の数値となっております。



### 2 衛生面・感染予防への取り組み① 性能の安全



**HACCPの手法**に倣って一般生菌、大腸菌、黄色ブドウ球菌の検疫を実施し、エコタッチを使用しても衛生上、全く問題はないという結果が出ております。



事前に手洗いを実施



試料液に両手を浸ける



手洗い後の拭き取り検査



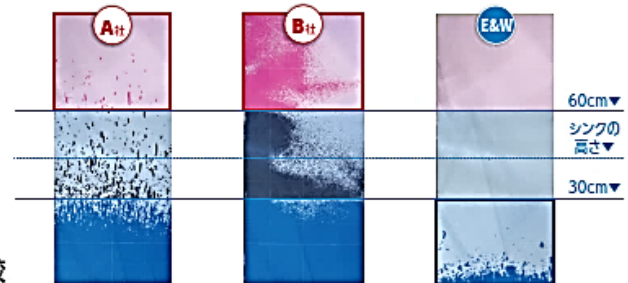
拭き取り検査報告書

※HACCPとは、食品製造過程において発生する恐れのある危害をあらかじめ分析し、重要管理点を定め、連続管理することで製品の安全を確保する衛生管理の手法で、世界各国が採用を推奨するなど、国際的に認められております。

### 3 衛生面・感染予防への取り組み② 性能の安全その2



エコタッチシリーズは、泡沫を使用し、空気を混ぜて吐水しているため、水ハネは最小限に抑えられています。



水ハネ比較

### 4 衛生面・感染予防への取り組み③ 人の安全



お客様が普段からされている感染予防に、万が一でも弊社スタッフが持ち込んでご迷惑をおかけすることがないように、エコタッチを扱うスタッフは、**定期的に腸内細菌検査**を実施し、お客様に菌を持ち込まない取組みをしています。

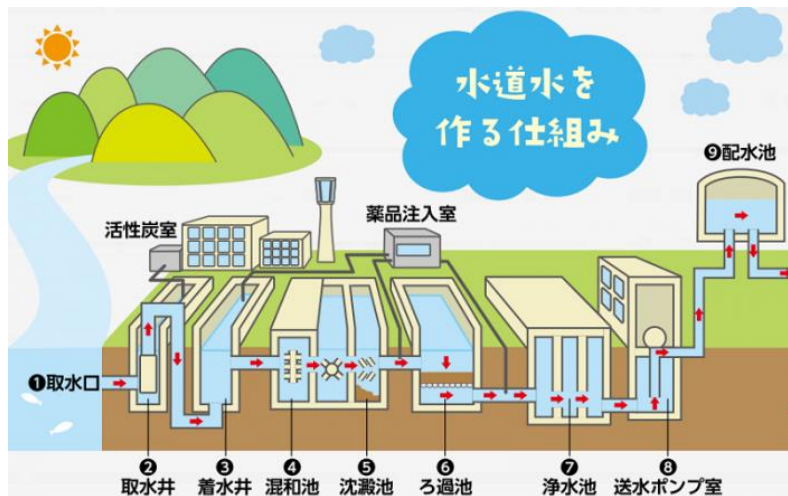


# CO<sub>2</sub>の削減・CSR活動やSDGsへの取り組みにも貢献します

節水することによりCO<sub>2</sub>を削減することが可能です。

第三者機関より節水によるCO<sub>2</sub>排出削減活動証明書の発行が出来ます(世界初)

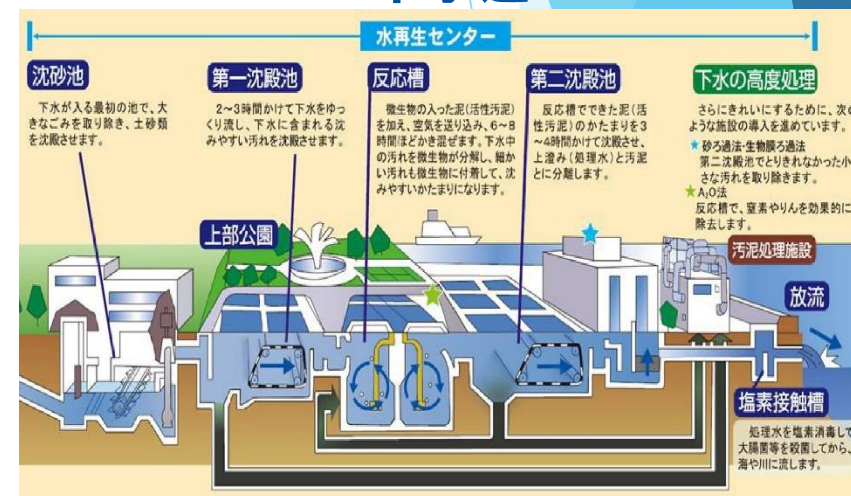
## 上水道



## 利用する



## 下水道



水を作る→運ぶ→使う→処理をする

ポンプ等が稼働している



# CO<sub>2</sub>の削減・CSR活動やSDGsへの取り組みにも貢献します

節水することによりCO<sub>2</sub>を削減することが可能です。

第三者機関より節水によるCO<sub>2</sub>排出削減活動証明書の発行が出来ます(世界初)

認証機関：一般社団法人 PEARカーボンオフセット協会 (2022年度～)

## 節水

[Version 1.0]

節水装置による GHG 排出削減効果推計方法論 (ver.1.0)

株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ  
松尾 直樹  
2017年8月13日

0. 方法論と本文書の目的

株式会社アースアンドウォーター(以下 E&W 社)は、自社の節水装置をベースとした節水装置販売/レンタルビジネスにおいて、個々の顧客へのサービスの、節水効果のみならず節 GHG (温室効果ガス) 効果 (=GHG 排出削減効果) を、できるだけ客観的に信頼できる形で明らかにし、それぞれの顧客がどの程度、気候変動緩和に寄与しているかを可視化し、それが認証されるようにしようとしている。

本方法論は、この GHG 排出削減量の定量化手法や手続きを、文章および数式で表現した文章となっている。

また、本文書は、単に各種の計算式やパラメータの値等を与えるだけでなく、その背景となる考えなどを【解説】として明らかにすることで、GHG 排出削減効果推計方法論とはどのようなものか?ここでは GHG 排出削減をどのように定義しているのか?なぜ方法論がそのような表現をしているのか?などが、利用者におおるようし、同時にこの方法論のその方法論を用いた GHG 排出削減量の信頼性を明確にしようとしている。

I. 方法論タイトル

業務部門建物における節水装置導入による GHG 排出削減効果評価方法論 (Version 1.0)

II. 方法論で想定しているその適用対象

本方法論は、  
既存の業務部門の建物や施設が、新しく節水装置を導入するケース(ただし、施設改修を含む)  
を想定し、それらの場合の GHG 排出削減効果の評価算定する。

ある E&W 社のプロジェクトでは、多くの節水装置を既存建物(商談中)に導入する機会がほとんどである。本方法論では、節水装置がシステムインテグレーション型(電気配線の工事が不要)であるため、比較的簡単に導入できる。また、節水装置の導入によって、節水効果も、やや良い方が異なっていて電費に差が出るため、本方法論で

1

## 節湯

節水および節湯に関する GHG 削減効果方法論

(ver. 2.0)  
2022/02/16  
(株)PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ  
松尾 直樹

0. 本方法論の目的

本方法論は、(一社)日本節水協会のメンバー企業が、その顧客に対して、節水装置設置による GHG (温室効果ガス) 排出削減効果、定量化して示すための、客観的方法論となる。節水装置による実際の削減効果の寄与を可視化し、それが認証されるためのベースとなる。

節水部分のみ方法論であり、ver. 1 を拡張し、節湯による CO<sub>2</sub> 排出削減効果もカバーする。

I. 方法論タイトル

業務部門建物における節水装置導入による GHG 排出削減効果評価方法論 (version 2.0)

II. 方法論の基本的考え方

排出削減のオプション

節水装置導入による GHG 排出削減効果は、大別して 2 つのカテゴリに分ける：

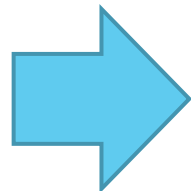
(a) 節水による上水供給設備における GHG (CO<sub>2</sub>) 排出削減効果；  
(b) 節湯による下水処理設備における GHG 排出削減効果 (節湯によって下水処理設備で処理される汚濁物の量は変わらないと考えられるため、削減される GHG は CO<sub>2</sub> のみ)；  
(c) 節湯によるエネルギー消費削減効果を通じて GHG (CO<sub>2</sub>) 排出削減効果。  
GHG Protocol の分類では、(a)(b)：Scope 3, (c)：Scope 1 (or 2)<sup>1</sup> に相当する。

排出削減量のアカウンティング手法

この方法論では、排出削減量の定量的推計の基本的考え方として、以下の 2 つの方法を選択可能とする。データ利用可能性に応じて、どちらかを用いて計算するものとする。選択は任意とする。

(1) 過去の水やエネルギー消費量の「実績値」の差を削減分とする、or  
(2) 予測された節水効果(節湯効果)から削減分を計算する。

<sup>1</sup> 外部から調達したエネルギーが水の加熱に利用された場合、排出量の範囲を Scope 2 と分類する。



## CO<sub>2</sub>排出削減証明書

Partnership for Environmental Action with Responsibility

PEAR CARBON OFFSET

Certificate for CO<sub>2</sub> Reductions by Water Saving  
節水による CO<sub>2</sub> 排出削減活動証明書

**XX.YY ton CO<sub>2</sub>**

法人名： AAAA株式会社  
施設名： BBBB  
対象期間： 2017年PP月QQ日-2018年RR月SS日 (X年間)  
削減対象： 上/下水供給設備運用にともなうCO<sub>2</sub>排出  
節水事業者： 株式会社アースアンドウォーター

表記の施設は、株式会社アースアンドウォーターの節水装置を設置、節水を行うことで、表記の期間にわたって、表記のCO<sub>2</sub>排出量を直接ならびに間接的に削減したことを証明いたします。

なお、算定にあたっては、株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブが開発した「節水装置によるGHG排出削減効果推計方法論 (Ver. 1.0)」を用いています。下水処理施設におけるCH<sub>4</sub>やN<sub>2</sub>O排出量は、節水によって削減されないと想定されますので、CO<sub>2</sub>排出削減効果のみが算定されます。保守性を担保するため、削減量計算には、90%のディスカウントファクターをかけています。施設における燃料消費削減効果は含まれていません。

CO<sub>2</sub>削減量の推計においては、方法論の内容と計算に関しては、株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブが、節水量のモニタリングに関しては、株式会社アースアンドウォーターが責任を持つものです。

PEAR Carbon Offset Initiative, Ltd.  
Tsukiji 2-8-1-206, Chuo-ku, Tokyo 104-0045, Japan  
Phone: 03-3248-0557  
Web: www.pear-carbon-offset.org  
E-mail: info@pear-carbon-offset.org

2018年 aa 月 bb 日

Naoki Matsuo  
CEO Naoki Matsuo (Ph.D.)

PEAR Carbon Offset Initiative, Ltd.



松尾 直樹氏

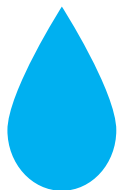
京都議定書の市場メカニズムであるCDMにおいて  
世界最初の方法論承認を獲得



# 社会貢献プロジェクト

サステナブル節水システムで削減できたCO2排出削減量を基に  
節水CO2削減ポイントを慈善団体へ寄付させていただきます。

Step 1



循環型節水システム



Step 2



CO2排出削減証明書



Step 3



節水CO2削減ポイント



Step 4



社会貢献プロジェクト

慈善団体



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



unicef





# まずは「節水無料診断」

無料診断開始      **コンサルティング料金は無料です**      ご契約後、モニタリングが始まります

導入の流れ

1

## 水道データ検証

まずは、水道データ(使用量・料金・使用水道種別)をご準備いただきます。



過去3年分の水道料金等の明細書をご提示ください。

2

## 現場調査

お客様の水栓の設備状況やご利用状況を調査させていただきます。



3

## ご提案

現場調査をもとに具体的なご提案書を提出させていただきます。



ご導入・ご契約の意思決定をお願いします。

4

## 節水管理見える化サービス

水道データを頂くことで節水の状況を見える化し、その情報を共有させていただきます。



5

## WaiWaiサポート WaiWaiソリューション

レンタル契約またはメンテナンス契約をいただいたお客様には定期的にメンテナンスを実施いたします。また、水回りのトラブルに対応できる「WaiWaiソリューション」の優遇を受けられます。



アースアンドウォーターは



絶対に押し売りをしません



## 会社概要

- 設立日 2011年3月4日
- 資本金 9,600万円
- 従業員数 67人
- 代表者 山中 正美(代表取締役社長)
- 有資格者 国家資格：給水装置工事主任技術者 24名  
排水設備工事責任技術者 5名

アースアンドウォーター  
紹介動画はこちら →



### ■ 主な事業内容

節水・節電装置の開発、製造、販売及びその装置の取付施工

節水・節電・省エネルギー機器のレンタル業

省エネルギー・省資源に関するコンサルタント業

CO<sub>2</sub>排出削減活動証明書を第三者機関の認証のもと発行ができます。

浄水器装置の製造、販売及びその装置の取付施工



## 節水SDGsポイントを活用した社会貢献活動

- ホームレスの人の自立支援のための冊子「ビッグイシュー日本版」に企業(広告)サポーターとして参加
- YMCA熊本を通じてミャンマーのエイズ孤児院への継続的な寄付活動
- NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センターが企画・制作する点字カレンダーの寄贈協賛企業として参加



**TVで当社が  
紹介されました。**

## 参加団体

- 一般社団法人 日本節水協会
- 一般社団法人 日本SDGs協会
- 公益社団法人 全日本病院協会
- 公益社団法人 全国老人保健施設協会
- 一般社団法人 全国介護付きホーム協会
- 一般社団法人 全国スーパーマーケット協会
- 一般社団法人 日本病院会
- 一般社団法人 日本フィットネス産業協会
- 一般社団法人 温浴振興協会
- NPO法人 CO<sub>2</sub>削減コンソーシアム
- NPO法人 HACCP実践研究会
- 他多数